

「患者検体を活用した造血器腫瘍の病態解析」

血液疾患のゲノム解析研究（承認番号 26-112-270402）
血液疾患の臨床ゲノム解析研究（承認番号 2020-1-0422）
人工知能を用いた精密医療開発研究（承認番号 2019-78-0319）
ゲノムおよびマルチオミックス解析による血液疾患・造血器悪性疾患
に対する精密医療開発研究（承認番号 2021-51-1027）
にご協力いただいている患者様へ

東京大学医科学研究所附属病院では、皆様にご協力をいただき上記研究を行ってまいりました。このたび、これらの研究で得られた造血器腫瘍細胞をマウスに移植して、ヒトの病気をマウスの体内で再現するモデル[これを Patient-derived Xenograft(PDX)モデルとよびます]を作製し、造血器腫瘍の病態解明や治療法の開発を行う研究を実施することにいたしました。マウス内に形成された腫瘍細胞の性質や薬剤感受性を調べ、また腫瘍マウスに様々な薬剤を投与してその効果を調べることで、造血器腫瘍に対する新しい治療法の開発に役立てます。採取した腫瘍細胞をマウスに繰り返し移植して実験を行いますので、長期的に、あるいは永続的に研究に使用する可能性があります。またこの研究では、上記研究のためにご提供いただいた試料及び診療情報も使わせていただきたいと考えております。また、2013年4月から2023年3月までに当院で診断・治療を受けられた際に、臨床上必要と判断され、保管されていた試料及び診療情報も使わせていただきたいと考えております。ご自身の試料・情報が本研究に利用されることを望まない場合には、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

【研究の対象となる方】

2019年以降に当院にて、「血液疾患のゲノム解析研究(承認番号 26-112-270402)」、「血液疾患の臨床ゲノム解析研究(承認番号 2020-1-0422)」、もしくは「ゲノムおよびマルチオミックス解析による血液疾患・造血器悪性疾患に対する精密医療開発研究(承認番号 2021-51-1027)」の研究に参加し、血液や骨髄液の採取・提供、および、情報提供をされた方。また、2013年4月から2023年3月までに当院で診断・治療を受けた造血器腫瘍の患者様で、当時臨床上必要と判断され、採取された骨髄細胞もしくは末梢血細胞および診療情報の保管がある方

【研究に用いる試料・情報の種類】

試料：骨髄液、末梢血、骨髄細胞、末梢血細胞

情報：診療情報、必要に応じてゲノム・エピゲノム情報も使用します。

【研究期間】

2023年5月5日～2028年3月31日

【研究参加の辞退について】

試料・情報が本研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

【お問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

<問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

東京大学医科学研究所・連携教授／(新領域)先進分子腫瘍学分野・教授

合山 進

電話番号：03-5449-5518

住所：〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1